

## 授業科目

## 生活援助技術V

担当教員名 石橋 富美世	対象学年	3	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	◎

## 授業の概要

多様な聴覚・言語障害（者）の特性を理解し、その状況に応じた支援方法について学ぶ。

## 授業の目的

多様な障害の特性・コミュニケーション方法等を学び、適切な支援を行えるようにする。

## 学習目標

- 1 聴覚・言語障害（者）を理解するとともに、コミュニケーション手段や福祉制度について学ぶ。併せてコミュニケーション手段の一つである「手話」実践技術を学ぶ。
- 2 障害当事者との実践交流体験や事例から学ぶ。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	授業概要説明 聴覚・言語障害（者）理解I～障害について～	講義・DVD視聴	石橋 富美世
2	聴覚・言語障害（者）理解II～障害について～ 手話実技 1	講義・実技	石橋 富美世
3	聴覚・言語障害（者）理解III～障害について～ 手話実技 2	講義・実技	石橋 富美世
4	聴覚・言語障害（者）のコミュニケーションI 手話実技 3	講義・実技	石橋 富美世
5	聴覚・言語障害（者）のコミュニケーションII 手話実技 4	講義・実技	石橋 富美世
6	聴覚・言語障害（者）の各種福祉制度 手話実技 5	講義・実技	石橋 富美世
7	聴覚・言語障害（者）の生活・教育・職業 手話実技 6	講義	石橋 富美世
8	聴覚・言語障害（者）の現状と課題 手話実技 7	講義・討議・実技	石橋 富美世
9	障害当事者（ゲスト講師）との交流I	実習	石橋 富美世
10	聴覚・言語障害（者）の心理、SW 手話実技 8	講義・実技	石橋 富美世
11	障害当事者（ゲスト講師）との交流II	実習	石橋 富美世
12	聴覚・言語障害（者）のSW（事例から学ぶ） 手話実技 9	講義・実技	石橋 富美世
13	事例検討I	討議	石橋 富美世
14	事例検討II 手話実技 10	討議・実技	石橋 富美世
15	まとめ 手話実技まとめ	講義・まとめ	石橋 富美世
補足	1. ゲスト講師との日程調整により日程変更あり。 2. 視聴覚教材（DVD）適宜使用。 3. 手話実技はスマートフォンによる自撮りで表現チェックを行うので積極的に取		

り組むこと。  
4. ミニテストを適宜実施する。

#### 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	介護福祉養成講座「1 人間の理解」「5 コミュニケーション技術」「8 生活支援技術III」		中央法規			
	聴覚・言語障害者とコミュニケーション（新訂版）		中央法規	2010年	2,376円	
	聴覚障害者への統合的アプローチ	村瀬嘉代子	日本評価社	2005年	2,376円	
	聴覚障害者の精神保健～サポートハンドブック～		聴力障害者情報文化センター	2005年		
その他の資料	テキストは自作資料準備					

#### 評価方法

授業態度、手話実技、レポート、課題ミニテスト、口頭試問

#### 履修上の留意点

介護福祉士養成講座「1. 人間の理解」「5. コミュニケーション技術」「8. 生活援助技術3」、障害者福祉施設や相談援助に関してチェックしておく。

自身の表現手話をスマートフォンで自撮りしますので、思い切って取り組むように。

#### オフィスアワー・連絡先

授業内容の質問・相談がある学生は、所属学科・学年・学籍番号・氏名・用件を記入の上、office-hour@nuhw.ac.jpへご連絡ください。